

西東京市立東伏見小学校

校長 中嶋 太

西東京市東伏見6-1-28

Tel 042-463-4517

かけはし



学校HP

意図して伝えること

副校長 齋藤 信之

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

学校教育では、教師が「意図的に」児童へ指導することがほとんどですが、暗黙のうちに、知識・行動・意識などについて、児童が教師や仲間から教えられていることがあります。これらは「ヒドゥンカリキュラム（隠れたカリキュラム）」と呼ばれています。

悪い例ですが、授業中にとり合いの人とおしゃべりするのを放置しておくと、児童の中に「授業中とはとり合いの人とおしゃべりなら許される」という暗黙のルールができ、しばらくすると、そのルールが固定化してしまいます。「おしゃべり」に限らず、「立ち歩き」等に関しても同様のことが言えます。

しかし、「無意図的に」、児童の行動に「悪い」影響を与える状況をつくってしまうのであれば、その反対もできるはずです。つまり、「意図的に」、児童の行動に「良い」影響を与える状況をつくればよいのです。知らず知らずのうちに、望ましい習慣を身に付ける方向へと自分の意志で進むように、「意図的に」状況をつくっていく。学級経営の上手な教師は、これを指導の中に多く盛り込んでいます。

児童の自立を促す際にも、意図的な習慣化を行う場合があります。例えば、どうしたらよいか相談されたときに、的確な指示をすぐに出すのではなく、「あなたは どうしたい？」と尋ねるのです。そうすることで、次に何をすべきかを共に考え、最終的には児童に自己決定する過程を経験させることになります。これを繰り返すことで、児童は次に「どうしたらいい？」となったときに、「わたしはどうしたい？」と自然に考えられるようになります。

作家の司馬遼太郎さんの名言に、以下の様な言葉があります。

「一生というものは、美しさをつくるためのものだ、自分の。そう信じている。」

一生というものを自分自身の美しさをつくっていくためのものと捉えている感覚に、私は深く感銘を受けました。小学校教育は6年間で終わりますが、児童がそれぞれ一生をかけて自分の美しさをつくっていくための手助けができるようにしたいものです。それこそ「意図的な」仕掛けを様々な場面で用意しつつ、皆様と一緒に高め合える関係や環境を、共に作り上げていきたいと思えます。

★1月 生活目標 外で元気に遊ぼう

寒さが本格化してきました。寒さに負けずに体を動かすことで、体が鍛えられてたくましくなります。寒さが厳しいときでも、休み時間にたくさん体を動かしましょう。厚着をせずに、調節できる衣服を着るようにしてください。また、朝などに、ポケットに手がいきがちとなります。そのようなときは、安全確保のため、手袋を着用するようにしてください。

また、感染防止対策をしっかりと行い、十分な睡眠と食事をして健康に過ごすことができるよう、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。
生活指導部

3 すべての人に
健康と福祉を

